

平成29年度「基礎・基本」定着状況調査の結果から

小学校・義務教育学校前期課程 国語

特に定着していると考えられる内容〔通過率60%以上の設問（上位3問）〕			
タイプ	領域	問題の内容	通過率
タイプⅠ	伝・国	第2学年、第3学年の漢字の読み（だいどころ）	91.8%
タイプⅠ	聞く	要点の聞き取り	90.9%
タイプⅠ	伝・国	第2学年の漢字の書き（顔）	88.4%
課題と考えられる内容〔通過率60%未満の設問（下位3問）〕			
タイプ	領域	問題の内容	通過率
タイプⅠ	読む	叙述を基にした想像（自分の考えの記述）	24.8%
タイプⅡ	書く・読む	情報の取り出し・情報を関連付けた記述	35.8%
タイプⅠ	読む	叙述を基にした想像（情景）	39.0%
【指導改善に向けて】 <ul style="list-style-type: none"> ・場面の移り変わりに注意しながら、叙述を基にして登場人物の気持ちを捉え、その変化の理由を説明することができるよう指導する。 ・目的や必要に応じて情報を取り出し、それらを関連付けて書くことができるよう指導する。 ・場面や情景の移り変わりとともに変化する登場人物の気持ちについて、叙述を関連付けて読むことができるよう指導する。 			

小学校・義務教育学校前期課程 算数

特に定着していると考えられる内容〔通過率60%以上の設問（上位3問）〕			
タイプ	領域	問題の内容	通過率
タイプⅠ	数と計算	3位数+3位数	95.3%
タイプⅠ	数と計算	3位数-2位数	94.0%
タイプⅠ	数と計算	3位数÷2位数	90.6%
課題と考えられる内容〔通過率60%未満の設問（下位3問）〕			
タイプ	領域	問題の内容	通過率
タイプⅡ	数と計算 数量関係	二つの折れ線グラフの関係付け	33.0%
タイプⅡ	数と計算 数量関係	事象の解釈と根拠の説明	51.9%
タイプⅠ	図形	平行四辺形の判断	56.0%
【指導改善に向けて】 <ul style="list-style-type: none"> ・グラフから読み取ったことを根拠に、示された事柄が正しくない理由を言葉や数を用いて説明できるよう指導する。 ・数量の関係を表した式に基づく判断を理解し、その理由を式と言葉を用いて記述できるよう指導する。 ・作図に用いられている図形の約束や性質を理解することができるよう指導する。 			

小学校・義務教育学校前期課程 理科

特に定着していると考えられる内容〔通過率60%以上の設問（上位3問）〕			
タイプ	領域	問題の内容	通過率
タイプⅠ	生命	温度の正しいはかり方	95.9%
タイプⅠ	エネルギー	虫眼鏡による光の道筋	92.5%
タイプⅠ	生命	渡り鳥の越冬	85.8%
課題と考えられる内容〔通過率60%未満の設問（下位3問）〕			
タイプ	領域	問題の内容	通過率
タイプⅡ	物質	適切な検証方法の選択	10.7%
タイプⅠ	生命	虫眼鏡の使い方	34.6%
タイプⅠ	エネルギー	並列つなぎの回路のつなぎ方	43.7%
<p>【指導改善に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な知識の定着を図り、具体的な体験を通して実感を伴った理解ができるよう指導する。 ・仮説に基づいて実験結果を予想させ、実験結果の比較から考察させることを通して論理的に説明することができるよう指導する。 			